

精神医療の将来像と具体的方策 (これまでの議論の整理)

<将来像>

- ◇ 長期入院者の地域移行を進めることにより、精神病床を適正化し、不必要となる病床を削減。
- ◇ 併せて、その資源を急性期・回復期病床や地域医療等、必要な医療に集約することにより、良質かつ適切な医療の体制を実現。

<将来像実現のために必要な具体的方策>

- ①前提として、患者本人に対する支援(退院意欲の喚起、本人意向に沿った移行支援、地域生活支援)を徹底して実施
- ②地域生活を支える医療の充実を図るため、病院が病床削減を含む構造改革を実施
※財政的な方策や病床削減を伴う病院資源の活用方策等を検討

